

平成 26 年度事業報告

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

I. 糖尿病に関する調査及び研究 (定款第 5 条 1)

- ① 糖尿病関連検査の標準化に関する調査検討
- ② アンケート調査による日本人糖尿病の死因に関する研究
- ③ 日本人 1 型糖尿病の成因、診断、病態、治療に関する調査研究
- ④ 糖尿病新診断基準の検証に関する研究
- ⑤ 糖尿病治療に関連した重症低血糖の調査
- ⑥ 膵・膵島移植に関する調査研究
- ⑦ インクレチン薬治療のヒト膵腫瘍発生リスクに関する臨床病理学的研究
- ⑧ 食事療法に関する研究

II. 糖尿病に関する学術講演会、討論会及び研究会の開催 (定款第 5 条 2)

1. 第 57 回年次学術集会

会 長 花房 俊昭 (大阪医科大学 内科学 I)
会 期 平成 26 年 5 月 22 日 (木) ～5 月 24 日 (土)
会 場 大阪国際会議場、リーガロイヤルホテルほか
参加者 14,420 名

○ 会長講演

○ 特別講演 安藤忠雄氏

○ 特別講演 Susan Bonner-Weir, PhD

○ 特別講演 石井均教授

○ 理事長声明

○ 学会賞受賞講演

ハーゲドーン賞 糖尿病合併症の成因・病態・克服に関する基礎的研究

リリー賞 中枢神経による肝糖代謝制御の分子基盤の解明

○ 会長特別企画

糖尿病研究はおもしろいー最先端糖尿病研究テクノロジーへのいざない

1 型糖尿病とともに生きるー医師として、患者としてー

○ シンポジウム

新規糖尿病治療薬の未来

他 26 題

○ 教育講演

糖尿病の分類と診断

他 33 題

○ Controversy

1 ポイント異常の妊娠糖尿病をどこまで管理するか?

他 5 題

○ 糖尿病劇場

～「待つこと」篇～

○ 若手研究奨励賞 審査口演 14 題

○ 一般演題 2,755 演題 (口演 1,342 題、ポスター 1,413 題)

2. 第 49 回「糖尿病学の進歩」

世話人 槇野 博史 (岡山大学病院院長)

会 期 平成 27 年 2 月 20 日 (金)・21 日 (土)

会 場 岡山コンベンションセンター、ホテルグランヴィア岡山、ほか

参加者 3,919 名

○レクチャー		
糖尿病の成因と病態		他 81 題
○シンポジウム		
糖尿病における炭水化物制限の意義		他 21 題
○世話人特別企画		
切手にみる糖尿病の歴史		他 4 題
○特別企画		
糖尿病患者教育における ICT の活用とチーム医療		他 8 題

3. 地方会活動

1. 第 48 回日本糖尿病学会北海道地方会
 会 期 2014 年 11 月 3 日 (月・祝)
 会 場 札幌プリンスホテル国際館パミール
 会 長 島本 和明 (札幌医科大学学長)
 参加者 735 名 (有料 : 725 名)

2. 第 52 回日本糖尿病学会東北地方会
 会 期 2014 年 11 月 8 日 (土)
 会 場 仙台国際センター
 会 長 片桐 秀樹 (東北大学病院糖尿病代謝科)
 参加者 1,013 名

3. 第 52 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会
 会 期 2015 年 1 月 24 日 (土)
 会 場 パシフィコ横浜
 会 長 宇都宮 一典 (東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科)
 参加者 3,109 名 (有料 : 医師・一般 1,499 名、コメディカル 1,280 名。無料 : 招待および学生 330 名)

4. 第 88 回日本糖尿病学会中部地方会
 会 期 2014 年 10 月 26 日 (日)
 会 場 名古屋国際会議場 2 号館
 会 長 岡山 直司 (名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学)
 参加者 1,091 名

5. 第 51 回日本糖尿病学会近畿地方会
 会 期 2014 年 10 月 25 日 (土)
 会 場 大阪国際会議場
 会 長 近藤 溪 (公立那賀病院)
 参加者 2,270 名 (有料参加者)

6. 第 52 回日本糖尿病学会中国・四国地方会
 会 期 2014 年 10 月 24・25 日 (金・土)
 会 場 リーガロイヤルホテル広島
 会 長 山根 公則 (NTT 西日本中国健康管理センタ)
 参加者 1,277 名

7. 第 52 回日本糖尿病学会九州地方会
 会 期 2014 年 10 月 31 日・11 月 1 日 (金・土)
 会 場 ホテル日航熊本・テトリア熊本

会 長 岸川 秀樹 (熊本大学保健センター)

参加者 1,964名 (内訳: 医師 712名、コメディカル 1,059名、研修医 43名、
学生 113名、招待者・スタッフ 37名)

4. 年次学術集会・糖尿病学の進歩・地方会の管理・運営

本学会が主催する年次学術集会の運営を一元的に管理し、財政負担を削減するために年次学術集会の運営に関して日本コンベンションサービスと長期契約を進めている。

5. 支部長会活動

2015年2月19日に岡山にて第3回支部長会が開催された。

6. 分科会活動

1) 第29回日本糖尿病合併症学会

会 期 平成26年10月3・4日 (金・土)

会 場 都市センターホテル

会 長 門脇 孝 (東京大学)

参加者 1,416名 (有料: 医師 873名、コメディカル 290名。無料: 招待、学生他 253名)

III. 会誌、研究報告、研究資料及び図書の刊行 (定款第5条3)

1. 会誌「糖尿病」第57巻4号、第57回年次学術集会抄録号～第58巻3号まで、13回発行
会誌 Diabetology International Volume 5・Number 2-4, Volume 6・Number 1、4回発行
2. 糖尿病患者向け指導書

①糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版	200,000部発行
②糖尿病治療の手びき 改訂第55版 増補版	増刷なし
糖尿病治療の手びき 改訂第56版	30,000部発行
③糖尿病性腎症の食品交換表 第2版	増刷なし
④糖尿病食事療法のための食品交換表 CD-ROM版(ver.4)	増刷なし
⑤糖尿病性腎症の食品交換表 CD-ROM版(ver.2)付き	増刷なし
⑥Food Exchange List	増刷なし
⑦糖尿病食事療法のための食品交換表 活用編 第2版	30,000部発行
3. 医師、コ・メディカル向け指導書

①こどもの糖尿病・サマーキャンプの手引き 第3版	増刷なし
②糖尿病食事療法指導の手びき 第2版	増刷なし
③糖尿病療養指導の手びき 改訂第4版	増刷なし
④糖尿病治療ガイド2014-2015	200,000部発行
⑤糖尿病学用語集 第3版	増刷なし
⑥糖尿病遺伝子診断ガイド 第2版	増刷なし
⑦糖尿病専門医研修ガイドブック 改訂第5版	増刷なし
糖尿病専門医研修ガイドブック 改訂第6版	5,500部発行
⑧小児・思春期糖尿病管理の手びき 改訂第3版	増刷なし
⑨科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 2013	2,000部増刷
⑩糖尿病医療者のための災害時糖尿病診療マニュアル	増刷なし

IV. 糖尿病専門医制度に関する事業 (定款第5条4)

1) 学会専門医、研修指導医、認定教育施設の認定

申請者(専門医 277名、研修指導医 110名、認定教育施設 60施設、教育関連施設 19施設、
連携教育施設(小児科) 6施設、および専門医更新 917名、研修指導医更新 284名、認定教

育施設更新 81 施設、教育関連施設更新 8 施設、連携教育施設（小児科）更新 3 施設）の認定承認を行った。

V. 内外の関係団体等との連絡および提携（定款第 5 条 5）

- 1) IDF IDF-WPR Executive Meeting（2014.11.20, シンガポール）への出席
- 2) IDF-WPR Council Meeting（2014.11.21, シンガポール）への出席
- 3) IDF-WPR Global Village への出展
- 4) AASD Annual Meeting（2014.11.21-24, シンガポール）への出席
- 5) East-West Forum（2014.9.15-19, ウィーン）の開催
- 6) 日欧交換留学プログラム受賞者の選出
- 7) 第 50 回全国糖尿病週間の共催
期 間 平成 26 年 11 月 10 日～16 日
テ ー マ 「社会でサポートする糖尿病」
- 8) 日本糖尿病協会への協力
「さかえ」および「つぼみ」発行の企画等
- 9) 世界糖尿病デーへの参加
第 8 回「世界糖尿病デー」関連イベントの開催
- 10) 糖尿病と癌に関する合同委員会
- 11) 糖尿病学会と肝臓学会との合同委員会
- 12) 妊娠糖尿病学会との合同委員会
- 13) 高齢者糖尿病の診療向上のための老年医学会との合同委員会

VI. 国民に対する糖尿病診療に関する情報の提供および啓発（定款第 5 条 6）

- 1) 「メタボリックシンドローム撲滅運動キャンペーン」
平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
- 2) 2014 年度全腎協全国大会 in さぬき
平成 26 年 5 月 18 日
- 3) 第 18 回日本適応医学会学術集会
平成 26 年 6 月 21 日～22 日
- 4) より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座
平成 26 年 6 月 22 日（東京都新宿区）
6 月 23 日（神戸市東灘区）
- 5) 世界口腔保健学術大会記念 「第 20 回口腔保健シンポジウム」
平成 26 年 7 月 5 日
- 6) 第 2 回日本糖尿病協会療養指導学術集会
平成 26 年 7 月 12 日～13 日
- 7) 第 20 回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会
平成 26 年 7 月 13 日
- 8) チャレンジ！糖尿病イキイキレシビコンテスト
平成 26 年 7 月中旬～9 月中旬
- 9) 第 31 回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー
平成 26 年 8 月 23 日～24 日
- 10) Take ABI & Echo 2014 一足の血圧でわかる脳や心筋梗塞の危険度—
平成 26 年 9 月 14 日
- 11) 国際褐色細胞腫・パラガングリオーマ シンポジウム (ISP2014)
平成 26 年 9 月 17 日～20 日
- 12) 第 12 回 1 型糖尿病研究会
平成 26 年 11 月 1 日・2 日
- 13) 平成 26 年度「糖尿病シンポジウム」
平成 26 年 11 月 16 日（神奈川県会場）
平成 27 年 3 月 8 日（島根県会場）
- 14) 平成 26 年度「食育健康サミット」
平成 26 年 11 月 27 日
- 15) 第 14 回日本先進糖尿病治療研究会
平成 26 年 12 月 6 日
- 16) 第 26 回分子糖尿病学シンポジウム
平成 26 年 12 月 6 日
- 17) 第 26 回日本糖尿病性腎症研究会
平成 26 年 12 月 6 日～7 日
- 18) 糖尿病予防キャンペーン 東日本地区講演会
平成 26 年 12 月 7 日
- 19) 「糖尿病の検出及び発症予防」事業
糖尿病週間及び平成 26 年 12 月 7 日
- 20) 「特定健診」の真のねらいを知ろう！
平成 27 年 1 月 31 日
～LDL(悪玉)コレステロール・nonHDL(善玉)コレステロールとは？～

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条7）

1. 功労賞および研究奨励・研究業績の顕彰

坂口賞は武田倬会員に、

学会賞ハーゲドーン賞は

山本 博（糖尿病合併症の成因・病態・克服に関する基礎的研究）

学会賞リリー賞は

井上 啓（中枢神経による肝糖代謝制御の分子基盤の解明）

の各会員にそれぞれ授与した。

第4回若手研究奨励賞は

高原充佳（血管内治療を受けた末梢動脈疾患患者において糖尿病の合併が生命予後・下肢予後に及ぼす影響）

田蒔基行（肥満2型糖尿病モデルマウスの膵β細胞は、糖脂肪毒性による膵β細胞特異的転写因子の発現低下を介して、PP細胞へ分化転換する）

豊田太郎（ヒトiPS/ES細胞からの移植可能な膵芽細胞への分化誘導法の開発）

松木 核（脂肪細胞の機能不全はインスリン抵抗性・糖脂質代謝異常に加えNASHを惹起する）

安田真子（糸球体上皮細胞オートファジー不全は糖尿病性腎症における蛋白尿を増悪させる）

の各会員にそれぞれ授与した。（50音順）